

活動のねらい

色は児童の学校生活・遊びの中でよく聞く単語です。でも使っている言葉が英語だとは気がつかないかもしれません。様々な活動を通して色の言い方に慣れ積極的に参加することがねらいです。

準備するもの

- ・ピクチャーカード
- ・色カード
- ・形カード
- ・CD/CD プレーヤー

使用する単語

Color red blue green yellow

| | 児童の活動 | ALT | HRT |
|---------|--|---|--|
| ウォームアップ | 1. 挨拶をしよう “Good morning.” 2. じゃんけんをしよう “Rock,scissors,paper,go!” 3. 歌を唄おう ”Good morning | ・元気よく挨拶をする ・元気よく発音し、活動の雰囲気を盛り上げる ・元気よく歌を唄う | ・元気よく挨拶をする ・チャンピオンにはシールを貼る ・元気よく歌を唄う |
| 導入 | 4. 色カードを見ながら ALT の発音をまねて発音する 5. 「Point to」で練習しよう | ・色カードを見せながら発音する (テンポを変化させながら練習する) ・ゲームのルールを説明する | ・発音に自信が持てない児童を支援する ・児童の様子を見ながら練習の回数を ALT に伝える ・児童をグループに分けてカードを配る |
| 展開 | 6. 神経衰弱ゲーム 7. What s missing?ゲーム | ・ゲームのルールを説明する ・全員で一度ゲームをする ・グループでゲームをする | ・児童をグループに分ける ・ゲームのルールが分からない児童を支援する |
| まとめ | 8. 歌を唄おう ”Good morning” 9. 挨拶をしよう “Good-bye.” | ・元気よく唄う ・元気よく挨拶をする | ・最初よりも大きな声で唄えるように声をかける ・元気よく挨拶をする |

Point to ゲーム

色の言い方を絵カードを見ながら練習した後に、表現に慣れるための練習です。

児童を班に分けます。(4人程度のグループが活動しやすいです)
各班に練習で使った絵カードの小さいカード(トランプ程度)を渡します。
児童は班毎に円になり、カードを並べます。
ALT が発音する色・形の英語を聞いて絵カードを指で指します。その時に必ず発音をさせます。
活動に慣れてきたら各班で児童がリーダーになり、同じゲームをすることもできます。



神経衰弱ゲーム

発音に慣れてきたら、班毎の活動で言い方に慣れる練習です。
Point to ゲームで使ったトランプサイズのカードを使います。同じカードを2セット班に渡します。

児童は班毎になり、カードを裏返しにしてバラバラに並べます。じゃんけんをして順番を決めます。
神経衰弱のやり方でカードを一枚ずつめくります。カードをめくった時に必ず発音をします。(カードがあわなかった場合も発音をします)
同じカードをめくったら、カードをもらうことができます。続けてカードを引くことができます。

What's missing? ゲーム

ゲームのルールがちょっと複雑になります。ペアによる活動です。カードは1セットペアに渡します。

児童は向かい合い、その間にカードを6枚選び1列に表にして並べます。
じゃんけんをして先に当てる人を決めます。
先に当てる人は15秒間、6枚の色を覚えます。隠す人はどのカードを隠すか決めます。
当てる人は後ろを向き、隠す人はカードを隠します。
準備ができたなら隠す人は「OK」と言います。
当てる人はなくなったカードを当てます。当たったら1ポイントもらえます。
慣れたらカードを増やしたり、隠すカードを増やすと面白いです。